

赤外放射計  
CHF-IR02

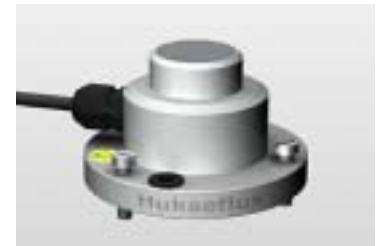
特 徴

CHF-IR02 センサーは、赤外放射(長波放射)を測定するためのものです。地表面の放射は、大きく以下の2つに分けることができます。

短波放射：太陽光による入射光および地表面におけるその反射光

長波放射：地球と大気からの赤外放射光

CHF-IR02 センサーは、赤外放射のみをフィルターを通すことにより測定します。ヒータがついているので、結露を防止して夜間の赤外放射も正確に測定することができます。



その他の特徴：ケーブル交換が容易

仕 様

型 式	CHF-IR02
ISO クラス	-
応答速度(95%)	18sec
経年変化	±1%
感度(代表値)	15 $\mu\text{V}/\text{Wm}^{-2}$
出力レンジ	±25mV
感度の温度依存性(-10~+40 )	<6%
非直線性(100-1000W/m <sup>2</sup> )	<±2.5%
経年変化	<±1%/year
ゼロオフセット温度依存(5K/hr)	<4W/m <sup>2</sup>
ゼロオフセット日射依存(1000W/m <sup>2</sup> ) W/m <sup>2</sup>	<15W/m <sup>2</sup>
最大入射エネルギー(W/m <sup>2</sup> )	1000
傾斜誤差 / 内部抵抗	<±2% / 40~60
日積算精度	±10%
温 度	Pt100 classA
ヒータ/大きさ/本体重量	1.6Watt@12VDC / - / -
視 野 角	150 度
動 作 温 度	-40~+80
材 質	アルミニウム
波 長 範 囲	4.5 - 50 $\mu\text{m}$ 4500 - 50000nm
キャリブレーション	国際標準
ケ ー ブ ル	10m

.....

赤外放射計  
CPR-PIR

概 要

この放射計は、地上における下向き又は上向きの単一方向長波放射を測定する事が出来る放射計です。

ディテクターには放射依存性の少ない温度補償されたサーモパイルを使用しています。ディテクターの出力は内蔵電池により駆動された電気回路を通り連続出力されます。回路を通過せずに出力した場合はオプションの変換器(IRI-0)を使用する事により出力の増幅とサーミスタの抵抗を電圧出力する事が出来ます。

放射計の透過波長は 4 ~ 50  $\mu\text{m}$  で、長波放射と短波放射の分離はシリコン半球ドームを採用する事で解決しています。検定は精密な低温黒体で行っています。



Precision Infrared Radiometer

仕 様

感 度	: 約 3 ~ 5 $\mu\text{V}/\text{W}\cdot\text{m}^{-2}$
内 部 抵 抗	: 約 700
温度依存性	: ±2% -20 ~ 40
直 線 性	: ±1% 0 ~ 700W/ m <sup>2</sup>
応 答 速 度	: 2SE ( 1 / e signal )
Cosine 特性	: 5% 以上
方位角特性	: 無し
形 状	: 144 x 86.5H